＊2015年 7月1日（第2版）
2014年12月1日（第1版）

医療機器認証番号：226AABZX00173000

類別：機械器具73補聴器　管理医療機器　JMDNコード：34671000　一般的名称：耳かけ型補聴器

販売名：補聴器　HB-G7PC

【禁忌・禁止】

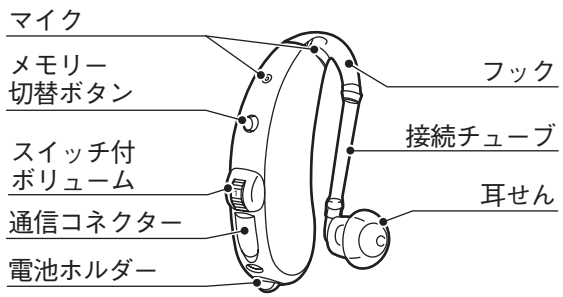
幼児などの手の届かないところに保管すること。
補聴器や電池は飲み込むと危険である。

大きな音で聞き続けないこと。
大きな音で聞き続けると、さらに聞こえを悪くすることがある。また、補聴器からピーピー音が発生するハウリング状態で使用し続けると、聞こえを悪くすることがある。

他人に補聴器を貸さないこと。
他人の耳を傷めることがある。

かゆみやかぶれに注意すること。
体質によって、かゆみ・かぶれを生じる場合がある。皮膚に異常を感じたときは使用を中止し、専門医に相談すること。

【形状・構造及び原理等】



寸法／質量：　4.83 × 1.82 × 0.91 cm／約6.0 g

材質：	本体	ABS樹脂 ／アクリルウレタン ／パーフルオロデシル アクリラート
	フック	ポリエチレン ／パーフルオロデシル アクリラート
	接続チューブ	ポリ塩化ビニール
	耳せん	シリコンゴム
	外装イヤホン※	ABS樹脂
	接続コード※	ポリ塩化ビニール
	接続シュー※	ABS樹脂

※：　この部品は、イヤホンクロスオプション時、外部入力使用時などに使用、詳しくは取扱説明書を参照。

空気電池：　PR44（PR44P）＊　1.4 V　1個

原理：　音を適切な大きさに増幅して耳に伝えることにより聴力を補う。

【使用目的又は効果】＊

身体に装着して、難聴者が音を増幅して聞くことを可能とする耳かけ型補聴器。

【使用方法等】＊

電池ホルダーに電池を入れ、電池ホルダーを閉じ、本体を装着します。

スイッチ付ボリュームを回転させて電源を入れ、聞きやすい音の大きさに調整します。

メモリー切替ボタンで、内部設定を聞きやすい音に切り替えます。

使用を終えるときは電源を切り、耳から外します。

【使用上の注意】

重要な基本的注意＊

- 次の場合、補聴器の使用前、あるいは使用中は中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けること。
  耳漏、耳の中の痛み、難聴の進行、めまい、頭痛、耳の皮膚にかゆみやかぶれなどが認められるとき。
- 以下の診断・治療を受けるときは、補聴器を外すこと。
  - MRI（磁気共鳴画像診断装置）による診断
  - CTなどのX線を使用した診断
  - マイクロ波治療器など電磁波を利用した装置での治療
  - 放射線などによる治療

その他の注意＊

- 洗面所や道路など、落とすと壊れやすい場所での補聴器のつけ外しをしないこと。
- ヘアスプレーや香水等、気化する物を使用しないこと。
- ストーブのそば、直射日光の当たる場所、車の中などの温度の高くなるところや、浴室、加湿器のそばなど湿度の高くなるところに置かないこと。
- 内部をハリ、ピン、ペン先などでつつかないこと。
- 強力な磁気を帯びたものを触れさせないこと。
- 取扱説明書に従い、指定の電池を使用すること。
- 耳せんが外れて、耳の中に残る恐れがあるため、耳せんを正しく取り付けること。

取扱説明書を必ず参照してください

【保管方法及び有効期間等】＊

保管方法＊

直射日光の当たる場所、高温・多湿の場所を避け、室温で保管すること。

電池寿命　約 500 時間（PR44P は約 375 時間）＊

電池寿命は、使用条件によって異なる場合がある。

耐用期間　［自己認証（当社データ）による］

本体　5 年

【保守・点検に係る事項】

使用者（装用者）による保守点検事項＊

・ご使用後には、補聴器本体や電池を、タオル等を使用してお手入れをしてください。詳細は、取扱説明書の「使い終わったら」の章を参照してください。＊

・フックがゆるんだら、取扱説明書の「フックがゆるんだら」の章を参照してください。＊

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】＊

製造販売業者

リオン株式会社

TEL：042-359-7880（代表）

FAX：042-359-7441